



NO.35

被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を



6月にしては、雨も少なく、組合員ボランティアでお世話になっている陸前高田市(上長部)の野菜畑や、被災から3年目にして再開した田んぼでは、水不足に苦心しています。

この上長部に関わる方々で「地元の復興」をめざし、この春、社団法人「上長部の郷」を設立されました。休耕地を活用した野菜や間伐材でつくった木工品などを直売したり、里山体験しながら震災の教訓を伝える場づくりを目指しておられます。代表理事からは「これから数年間、今の仮住まいから新たな住まいに移る方と、まだしばらく仮設住宅に残る方とに分かれていきます。その中で、故郷を大事にしていきたい。いったん離れた世代やこれから都市部へ働きにでる若者たちが、お盆や正月に戻ってくる場を残したい。そんなことをめざして、豊かな自然を守り育てていく“郷づくり”を一歩ずつみんなの力で続けたい」とお聞きしました。

これからも、この郷の方々と共に大阪からできる「応援のあり方」を考えているところです。

(NPO遠野まごころネットに常駐する
パルコープボランティア事務局・林さんより)



遠野まごころネットのホームページは<http://tonomagokoro.net/>



新調した漁の道具も
自宅で見ていただき
きました

「北枚方支所配送担当・
武田さん 写真前列右」
と感心しました。

～ 2013年 岩手 被災地 職員ボランティア活動 ～

職員ボランティア第2陣は、大槌町と陸前高田市へ。仮設住宅でのタコパ(表紙右下の写真)、竹箸作り(陸前高田と大船渡の竹を使った男の手仕事プロジェクト)、また、岩手県花巻市からボランティアに来た中学生のみなさんとの田植え作業、いわて生協さんの移動販売のお手伝いなどのほか、ワカメ漁を再開された被災者の方のお話も伺いました。

〈第2陣〉5月13日～18日 配送支所職員など6名

鈴木さん(物流部)、奥川さん(システム)、
中谷さん(平野支所・表紙写真左下)、酒井さん(パル企画)、
妹尾さん(パル企画)、武田さん

陸前高田市の広田半島は、震災時に津波で道路が寸断され、孤立した地域です。その地で漁業を営む白井さんにお話を伺うことができました。2年前にパルコープのボランティアがお伺いした時は、家も船も流され仕事ができず、漁師仲間の方と酒を飲むしかなかった白井さん。



白井さんご夫婦(前列中央)のお宅を訪問しました

「あの津波で家の中がぐちゃぐちゃになり、ライフラインも、水道が復旧したのがその年の夏だった。昨年からはワカメ、ウニ、ホタテを出荷できるようになった。今年のワカメは最高じゃー!と。目を輝かせ熱く語る白井さんの傍らで奥さんも嬉しそうに顔をされていました。

理事会報告

2012年度 第12回
5月10日

(単位:千円)

事業概況	2013年 4 月 度		
	実績	計画比%	前年比%
供給高	4,072,674	97.6	94.2
供給剰余金	1,026,486	96.7	93.9
福祉剰余金	5,302	226.0	146.4
事業総剰余金	1,130,174	97.3	94.5
事業経費	1,026,153	99.4	98.1
事業剰余金	104,021	80.9	69.2
経常剰余金	112,096	82.5	71.3

おもに討議、確認した内容

- 共同購入の供給高(生活サポート除く)は計画比96.6%、前年比92.7%で、計画・前年ともに達成しませんでした(配送日換算では実質前年比97%)。要因は、利用人数が前年比96.9%にとどまったことです。店舗の供給高は計画比102.4%で、計画を達成しました(前年比は99.2%)。来店人数が前年比100.7%と上回ったためです。
- 2012年度決算(剰余金処分案)の確定数値と、2013年4月度事業報告
- 2013年通常総代会について
- 2014年総代選挙のすすめかた、通常総代会日程について
- 被災地支援と今後のすすめかた
- 2012年度生産者・取引先様との交流会「全国うまいもん試食会」のまとめ
- 大東集会室の移転について
- 他団体からの要請およびくらしのとりのくみ

剰余金処分について

(単位:円)

生協では、組合員さんの利用で生み出した剰余金を、将来の目的のために積み立てたのち、利用や出資金に応じて組合員さんに還元します。これを剰余金処分といいます。

剰余金処分の考え方は、①将来の基盤づくり②もしもの時の備え③組合員さんへの還元とします。

剰余金処分は、生協法にもとづいて、毎年の総代会で決めます。今年度の共有財産である積立金は、9億1,200万円、組合員さんへの還元は、2億7,445万円とします。

I. 当期未処分剰余金	1,326,231,936
II. 当期処分額	
1. 法定準備金	480,000,000
2. 利用分量割戻金(共同購入) (0.6%)	231,074,260
3. 出資配当金 (0.3%)	43,381,820
4. 任意積立金	
(1) 資産再評価積立金	356,000,000
(2) 災害支援積立金	45,000,000
(3) 商品安全推進積立金	31,000,000
III. 次期繰越剰余金	139,775,856

生活協同組合おおさかパルコープ 2014年 総代選挙公示

定款第45条(総代の選挙)および総代選挙規約第4条(総代の選挙区及び総代定数)にもとづき、生活協同組合おおさかパルコープ2014年総代選挙を以下のとおり行います。

〔記〕

- (1) 総代定数および選挙区について
①総代定数は500名とします。
②選挙区は、以下の7選挙区とします。

選挙区	定数	選挙区	定数
枚方市	95	大阪A	64
寝屋川市・守口市・門真市	82	大阪B	89
大東市・四條畷市・交野市	52	大阪C	59
		大阪D	59

- (2) 総代届けの期間は、本公示日より、7月29日(月)正午までとします。
- (3) 総代選挙規約第2条(総代選挙管理委員)にもとづき、下記の5名を2014年総代選挙管理委員に任命します。
廣部 久子、平林 幸子、畑 陽子、
岸本 たえ子、福田 優子
- (4) 総代立候補届けは「所定の用紙」に必要事項を記入して、総代選挙管理委員会に提出してください。

2013年7月1日
生活協同組合おおさかパルコープ
理事長 席田 喜代隆

※オブザーバー登録を希望する組合員さんは、理事会室へご連絡の上、「所定の用紙」に必要事項を記入して、7月29日(月)正午までに下記までご提出ください。

※この件に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。

パルコープ理事会室: ☎ 06-6242-0904
FAX 06-6242-0926
(電話受付時間 月・土:午前9時～午後5時
火～金:午前9時～午後6時)

公 告

2012年度出資配当金・利用分量割戻金 (共同購入)のお支払いについて

2013年6月7日の通常総代会で、2012年度決算剰余金の出資配当金、利用分量割戻金(共同購入)が決まりました。お支払い方法は、出資金への振替を下記の要領で行います。

計算基準は

〈出資配当金〉年率0.3%の金額です。
2012年4月～2013年3月の各月の20日現在の出資金が基準です(毎月20日の出資金口数残高の合計÷12×0.3%)。1口=1000円です。
お支払いは源泉徴収税20.42%が控除された金額となります。
〈利用分量割戻金(共同購入)〉共同購入の年間利用額の0.6%です。
対象期間は2012年3月21日～2013年3月20日となります。
(食べてSmile、食べてSmileオリジナル、くらしのパートナー[宅配を除く]、健康サプリメントセレクション、赤ちゃんサポート、すくすくくん、eフレンズ限定[チケットを除く])のご利用が対象となります。
※出資配当金および利用分量割戻金(共同購入)の計算で出た10円未満の端数は切り捨てて計算いたします。

該当組合員は

本事業年度末(2013年3月20日)に在籍する組合員でかつ総代会当日(2013年6月7日)の在籍組合員です。

支払方法は

利用分量割戻金・出資配当金は、後述の返金希望のお申し出のない場合は、全額7月20日に出資金に振り替えるものとさせていただきます。出資金振替以外の返金希望受付は、7月上旬にお届けします「出資配当金・利用分量割戻金のお知らせ」にて案内いたします。

※共済割戻しについて

〈たすけあい〉共済の割戻は、「日本コープ共済生活協同組合連合会」から実施されます。7月下旬に契約者宛にお知らせが郵送されます。

2013年7月1日 生活協同組合おおさかパルコープ